

日本学術会議 大学教育の分野別質保証の在り方検討委員会
— 今までの審議経過と今後の予定 —

- 20年3月25日 文部科学省・中央審議会大学分科会制度・教育部会
「学士課程教育の構築に向けて」（審議のまとめ）
- 5月22日 文部科学省からの審議依頼
- 6月26日 学術会議幹事会：設置提案の決定
- 8月14日 学術会議幹事会：委員委嘱の決定
- 9月12日 第1回会合 「『学士課程教育の構築に向けて（審議のまとめ）』について」（高相副委員長）
- 10月29日 第2回会合 「高等教育の動向と質的保証」（東京大学教授・教育学部長 金子元久先生）
「イギリス高等教育の質・水準保証」（広島大学教授 安原義仁先生）
- 11月6日 第3回会合 「理工系分野における大学教育の状況」（小林信一委員）
「大学教育と仕事との関係性について」（東京大学教授 本田由紀先生）
- 12月19日 第4回会合 「大学における『教養』教育の可能性」（小林傳司委員）
「グローバル化時代の大学教育—アメリカの大学及びICUの教養教育を中心に」（藤田英典幹事）
- 12月24日 文部科学省・中央教育審議会「学士課程教育の構築に向けて」（答申）
- 21年1月22日 学術会議幹事会：3分科会の設置と2分科会の委員の委嘱の決定
・教養教育・共通教育検討分科会（第1回分科会：2月26日～）
・質保証枠組み検討分科会（第1回分科会：3月16日～）
- 2月下旬～3月上旬 親委員会委員等による英国での分野別質保証に関する実情調査
- 4月6・7日 学術会議総会での審議状況の報告
- 5月14日 学術会議幹事会：大学教育と職業との接続分科会の委員の委嘱の決定
・大学教育と職業との接続検討分科会（第1回分科会：6月9日～）
- 7月～8月 各分科会での審議と並行して
・関係団体等との意見交換（国大協、公大協、私大団連、大学基準協会等）
・学術会議を構成する各部への説明・審議
- 10月19・20日 学術会議総会・各部会での審議状況の報告と分野についての検討依頼
- 11月23日 公開シンポジウムでの今までの検討結果の報告並びに聴衆との意見交換
- 本年度中を目途に審議結果を取りまとめ、中央教育審議会（大学分科会）に報告した後、速やかに文科省に回答する予定。
（各分野の参照基準そのものは、文科省への回答には含めず、学術会議独自の責任の下に順次策定を行う予定。）
- 22年4月～ 分野別の審議（当面30程度の分野を選定し、3年程度の期間をめどに計画的に審議を行う。第1段階はある程度数を絞って5分野程度とする予定）

各分科会の審議状況

質保証枠組み検討分科会	教養教育・共通教育検討分科会	大学と職業との接続検討分科会
<p>平成 21 年</p> <p>3 月 16 日 第 1 回分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 英国調査の報告 ・ 分野の設定並びに選定についての基本的考え方 ・ 今後の進め方 <p>4 月 16 日 第 2 回分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高等教育の「質」保証 (川嶋太津夫委員) ・ 大学教育の分野別質保証 (吉川裕美子幹事) <p>4 月 30 日 第 3 回分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高等教育の質保証 (大学評価・学位授与機構教授、中教審大学分科会副分科会長 荻上紘一先生) ・ 大学教育の日本の特徴と「評価」 (荻谷剛彦委員) <p>5 月 27 日 第 4 回分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学学習効果とその測定 (長崎大学アドミッションセンター 木村拓也先生) ・ 専門教育における学修目標の提示と達成度の確認 (浦川道太郎委員) <p>6 月 12 日 第 5 回分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 分野別の教育課程編成上の参照基準について <p>7 月 1 日 第 6 回分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 分野別の教育課程編成上の参照基準について ・ 「分野」並びに分野別の審議に関する諸問題について <p>7 月 22 日 第 7 回分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前回議題を引き続き審議 	<p>平成 21 年</p> <p>2 月 26 日 第 1 回分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自由討議 ・ 今後の進め方 <p>3 月 10 日 第 2 回分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ これからの学士課程教育 (川嶋太津夫委員) ・ 最低限度必要な知一入衆を市民へ (河合幹雄委員) <p>4 月 17 日 第 3 回分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「21 世紀型」市民をどう考えるか (苅部直委員) ・ 理系大学教育 現状と改革案 (三田一郎委員) <p>5 月 18 日 第 4 回分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報化時代の教養とスキル (鈴木謙介委員) ・ デジタル社会のエンサイクロペディストと教養教育 (吉見俊哉委員) <p>5 月 22 日 第 5 回分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 言語の教育と教養教育 (塩川徹也委員) ・ 教養・知的基盤教育の課題ー放送大学を例にして (松本忠夫委員) <p>6 月 12 日 第 6 回分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学教育の改善に向けて (山田礼子委員) ・ 教養・共通教育：その多様性と支える仕組み (小林信一委員) <p>6 月 25 日 第 7 回分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学と教養 (国際日本文化研究センターセンター長猪木武徳先生) ・ 日本のリベラル・アーツの歩みとこれから (長谷川壽一委員) <p>7 月 7 日 第 8 回分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 分野別の教育課程編成上の参照基準について ・ 日本の展望委員会のための報告書案について <p>7 月 22 日 第 9 回分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前回議題を引き続き審議 	<p>平成 21 年</p> <p>6 月 9 日 第 1 回分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自由討議 ・ 今後の進め方 <p>6 月 23 日 第 2 回分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ キャリア教育の推進は、学校教育の職業的レリバンスを高めるか (児美川孝一郎幹事) ・ 大学と就社の接続について (久本憲夫副委員長) <p>7 月 7 日 第 3 回分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育における職業的イレリバンスの十大要因 (田中萬年委員) ・ 日本の大卒就職の特殊性を問い直すーQOL 問題に着目して (本田由紀幹事) <p>7 月 21 日 第 4 回分科会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本型雇用システムにおける人材養成と学校から仕

<p>8月10日 第8回分科会 ・前回議題を引き続き審議</p> <p>8月31日 第9回分科会 ・前回議題を引き続き審議</p> <p>10月14日 第10回分科会 ・前回議題を引き続き審議 ・報告書案について</p> <p>平成22年 1月15日 第11回分科会 ・多様化・機能分化時代における分野別参照基準づくりの課題 (関西国際大学学長 濱名篤氏)</p> <p>2月22日 第12回分科会 ・参照基準のマニュアルについて ・他分科会の報告書案について</p>	<p>8月6日 第10回分科会 ・報告書の全体構成等について</p> <p>9月1日 第11回分科会 ・日本の展望委員会のための報告書案について ・大学教育の分野別質保証の在り方検討委員会分科会報告書案について</p> <p>11月17日 第12回分科会 ・前回議題を引き続き審議</p> <p>12月4日 第13回分科会 ・公開シンポジウムの報告 ・報告書の最終的なとりまとめ方針について</p> <p>平成22年 2月10日 第14回分科会 ・日本の展望委員会のための報告書案について ・大学教育の分野別質保証の在り方検討委員会分科会報告書案について</p>	<p>事への移行(濱口桂一郎委員) ・教育と労働と社会—教育効果の観点から(矢野眞和委員)</p> <p>7月28日 第5回分科会 ・専門分野別評価と職業教育(北村隆行委員) ・労働教育と就職活動について(逢見直人委員)</p> <p>8月21日 第6回分科会 ・今までの審議の整理と今後の審議の在り方の検討</p> <p>9月10日 第7回分科会 ・今後の審議のための問題提起</p> <p>9月30日 第8回分科会 ・前回議題を引き続き審議</p> <p>10月13日 第9回分科会 ・報告書の骨子案について</p> <p>10月27日 第10回分科会 ・前回議題を引き続き審議</p> <p>11月10日 第11回分科会 ・前回議題を引き続き審議</p> <p>12月1日 第12回分科会 ・前回議題を引き続き審議</p> <p>12月22日 第13回分科会 ・大学教育の職業的意義等について</p> <p>平成22年 1月26日 第14回分科会 ・新たなセーフティネットの構築(駒村康平委員) ・報告書案について</p> <p>2月9日 第15回分科会 ・就職活動と採用活動の現状と未来 (株式会社ジョブウェブ代表取締役社長佐藤孝治氏) ・報告書案について</p> <p>2月23日 第16回分科会 ・他分科会の審議状況について ・報告書のとりまとめについて</p>
--	---	---

※いままでの委員会・分科会の配付資料・議事要旨

日本学術会議ホームページ <http://www.scj.go.jp/ja/info/iinkai/daigaku/index.html>